

赤ちゃんを亡くした家族への グリーフケアの基礎知識

～当事者の声から学ぶ～

家族や愛する人との死別は、非常にショックの大きい出来事です。中でも、流産・死産・人工妊娠中絶といった周産期の死も含めて「子どもとの死別」は、近親者との死別の中で、特に悲嘆（グリーフ）が強く、当事者は心身ともに様々な反応を経験します。しかし、その支援体制は十分とは言えないのが現状です。

そこで、本セミナーでは、流産・死産を含めた赤ちゃんを亡くした家族への支援の必要性を訴えてこられた「周産期グリーフケアはちどりプロジェクト」のお二人を講師に迎え、当事者の声から見えてくる必要な支援について学びます。

【講師】 周産期グリーフケアはちどりプロジェクト

- 大竹 麻美（周産期グリーフケアはちどりプロジェクト共同代表、当事者、日本グリーフケア協会認定グリーフケア・アドバイザー1級、自助グループ運営（関西天使ママサロン代表））
遠藤 佑子（周産期グリーフケアはちどりプロジェクト共同代表、助産師、兵庫県立大学看護学部母性看護学教員）

【実施方法】 動画配信（Youtubeにて限定配信）

【配信期間】 令和4年7月1日（金）～22日（金）

- 【対象】
－看護師・助産師等の医療従事者等の支援者
－不妊専門相談センター担当者・相談員
－自治体等の職員（母子保健、子育て支援、精神保健などの担当者）

【参加費】 無料（※通信費は参加者負担）

【申込方法】 申込フォーム（※下記URLまたは右記QRコードからお申込みください。） <https://forms.office.com/r/EYdH4PfIKC>

※本セミナーは支援者向けにグリーフケアの理解を普及するための取り組みです。
そのため、行政関係者及び医療従事者等の支援者のみを対象としております。ご理解いただけますようお願い致します。

申込フォーム



【お問合せ】 おおさか不妊専門相談センター

TEL/FAX 06-6910-1310
Email sodan@dawn-ogef.jp
H P <https://www.funin-osaka.jp/>

